

やればできる



伊万里市立啓成中学校 学校だより NO.5
令和5年7月20日発行 文責 笹山 清彦

校 是：「啓成中学校は、みんなで創る みんなで伸びる みんなで喜ぶ」
学校教育目標：「夢や希望を持ち、自らの未来を切り拓く啓成っ子の育成」

1 学期終業式を無事に迎えました。



本日無事に、1学期終業式を迎えることができ、たいへん嬉しく思います。これも、保護者や地域の皆様方の本校の教育活動に対するご理解とご協力のおかげだと感謝しております。

さて、いよいよ明日から長い夏休みが始まります。夏休みは、普段の学校生活とは違い、自由になる時間がたくさんあるので、時間を有効に活用し、日頃できないことに積極的にチャレンジしてほしいと思います。時間はあっという間に過ぎてい

きます。夏休みが終わった時に、何もしなかったと後悔しないように、「何でもいので、これを頑張ろう」というものを1つ決めて、継続してほしいと思います。頑張ったことが自信につながり、自分自身を成長させてくれます。逆に、何もしなければ、何も成長しません。正に「継続は力なり」です。

また、夏休みには一人で過ごす時間が増え、自分自身を見つめ直す良い機会になると思います。その際、いろいろと不安な気持ちになったり、悩むことがあると思いますが、そういう場合は決して一人で悩まず、家族や友達、先生、各種相談機関など、どのような形でも良いので必ず誰かと繋がり、相談をしてほしいと思います。

子どもたちが、心身共に健康な状態で2学期が迎えられるよう、ご家庭や地域で子どもたちを見守っていただきたく思います。何卒よろしくをお願いいたします。



中体連頑張りました。

7月2日(日)・8日(土)・15日(土)・16日(日)に伊西地区中体連、15日(土)・16日(日)に佐賀県中体連陸上競技大会、同じく水泳競技大会が開催されました。今年度は、週末に大雨が降ることが多く、試合も順延が続き、心身共にベストの状態に持っていくのは難しかったと思います。生徒には、推戴式の時に「会場にいる全ての人が感動するような試合をしてください。」という話をしました。どの部の選手も優勝目指して試合に臨んだと思います。試合にはどうしても勝ち負けがつきますが、劣勢になった時も最後まで諦めることなく、一生懸命頑張っていました。とても素晴らしいことだと思います。

また、保護者の皆様方には、連日、早朝より送迎や心温まる応援をしていただき、誠にありがとうございました。どうかお子様の頑張りを褒めてあげてください。

なお、女子ソフトテニス部(団体と個人2ペア)と男女卓球部(団体)、男子バレー部については、7月22日(土)~24日(月)に行われる県大会に、吹奏楽部については、7月22日(土)に行われる県吹奏楽大会に出場します。健闘を期待しております。

<おめでとう>

□伊西地区中体連ソフトテニス競技大会	女子団体戦	優勝	(※個人2ペアも県大会出場)
	女子個人戦	第3位	岩橋 明泉、樋渡 綺蘭 ペア
		第5位	力武 沙帆、市丸 小夏 ペア
□伊西地区中体連卓球競技大会	男子団体戦	準優勝	
	女子団体戦	第3位	
□佐賀県中学校総合体育大会陸上競技大会	共通男子 800m	第3位	平山 愉快
	2年男子 1500m	第3位	林田 皇晟
	共通女子 1500m	第3位	山田 希美

命の大切さを学ぶ教室・授業参観・学年分会ありがとうございました。

7月5日(水)に、命の大切さを学ぶ教室・授業参観・学年分会を行いました。お忙しい中、多くの保護者の皆様方にお集まりいただき、誠にありがとうございました。

命の大切さを学ぶ教室は、平成20年度から警察庁が全国で行っているものであり、犯罪被害に遭われたご遺族の方の話を直接聞くことで、あらためて命の大切さについて考える取り組みです。

今回、講師として本校に来ていただいたのは、平成23年3月に、当時3歳の娘さんを犯罪によって亡くされた清水誠一郎さんご夫妻でした。清水さんは、ご自身と同じように辛い思いをする被害者を生まないため、また、加害者にもならないよう犯罪のない未来をつくっていくため、全国各地で行われる被害者支援のイベントや、学校などで講演活動をされています。

実際に犯罪被害に遭われたご遺族の方からのお話は、当日、講演を聴いていた全校生徒のみならず、職員や保護者の皆様方にも、その一言一言が重く響きました。

以下は、講演を聴いての生徒の感想です。

<生徒感想 (原文のままです)>

〇今回の講演会で、命の大切さを学びました。毎日、恐ろしい事件が起きていて、その裏には必ず苦しんでいる人や泣いている人がいるということを知り、改めて気づきました。まだ3歳半で、生きていたら私達と同じくらいの年齢なのにこの事件が起きて、本当であってはならないことだと思いました。今の時代、スマホなどで簡単に知らない人を追いつめてしまって、自分が被害者にも、加害者にもなることのないように、今回の講演会を忘れずに生きていきたいです。

〇私はこの講演会を聞いて、生きていたら同じ年か1つ上くらいの娘さんが、たった3歳半で命を奪われてしまったことはとても悲しいし、世界でこのようなことをする人、される人がいなくなればいいなと思いました。私にも5歳くらいの幼い妹がいるので、目を離せないなと怖くなりました。清水さんはそれより幼い娘さんを亡くしたのもっと辛いだろうと思います。もし、周りでこのようなことでも、そうでもなくても、辛い思いをしていたり、悩んでいる人がいたら助けてあげられるような人になりたいと私は思いました。



第1回小中合同あいさつ運動を行いました。

7月11日(火)～13日(木)の3日間、第1回小中合同あいさつ運動を行いました。これは、本校の生徒とPTAの役員の皆様方が、伊万里小と牧島小に分かれてあいさつ運動を行う活動で、年3回予定しております。

なお、PTAの役員の割り当てについては、1学期が総務委員会、

2学期が研修員会、3学期が母親委員会の皆様方になっております。ご都合がつかれる方は、よろしくお願いいたします。

